

平成 23 年度 人材育成「調査解剖」研修

－診療行為に関連した死亡の調査における解剖の実際－

1. 開催地・対象

- (1) 開催日：平成 24 年 2 月 28 日（火） 13 時～17 時 15 分
- (2) 開催地：東京大学医学部教育研究棟 13 階 第 6 セミナー室
- (3) 出席者：31 名
(内 訳) 病理医 26 名、法医 4 名、臨床医 1 名
(地域別) 北海道 3 名、宮城 1 名、新潟 3 名、茨城 4 名、東京 2 名、
愛知 3 名、大阪 4 名、兵庫 4 名、岡山 1 名、福岡 6 名

2. 内容

ご挨拶 宮本 哲也 (厚生労働省医政局総務課医療安全推進室 室長)

13:00～13:20 開会挨拶 診療行為に関連した死亡の調査分析事業の現状
原 義人 中央事務局長 (青梅市立総合病院長)

13:20～13:50 診療行為に関連した死亡の調査分析事業における事例申請受諾の判断
矢作 直樹 東京地域代表 (東京大学救急医学講座教授)

13:50～14:30 裁判（司法，民事）との関係
児玉 安司 (三宅坂総合法律事務所)

14:30～14:50 法的に耐えうる所見の取り方
松本 博志 北海道地域代表 (札幌医科大学法医学講座教授)

15:00～17:00 症例検討 (e-learning 形式)
高澤 豊 (東京大学人体病理学・病理診断学分野講師)

17:00～17:15 まとめ「診療行為に関連した死亡の調査分析事業における調査解剖」

閉会の挨拶 深山 正久 (東京大学人体病理学・病理診断学分野教授)